

射水市立新湊小学校 令和7年3月25日



はまっこ

令和6年度—第11号 校長 竹林 浩樹



新湊小学校最後の卒業式 152年の歴史を飾るにふさわしい卒業生

3月18日に新湊小学校最後の卒業式が行われ、38名の子供たちが学び舎を巣立っていきました。6年生に進級以来、前先生と堀川先生、山本先生、橋森先生、塚原先生のご指導の下、「道」を学年テーマに掲げ、自分たちの目標や夢、成し遂げたいことについて希望や可能性に思いを膨らませて取り組んだ一年間でした。運動会や委員会活動で見せるリーダーとしての頼もしい姿、一年生との活動や掃除の縦割り活動で見せる優しい姿等、いつも目を輝かせ一生懸命取り組んだ子供たちでした。

新湊小学校の最後を飾るにふさわしい子供たちに、青いバラをプレゼントしました。青いバラの花言葉は、「夢叶う」です。子供たちには、これからも自分のため、友達のため、地域のため、社会のために努力を惜しまずチャレンジし続け、自分の夢を叶えてほしいというメッセージを送りました。

いつでも、どんなときでも見守っている人たちがいることを決して忘れず、伝統のある新湊小学校の卒業生として誇りをもち、自分の夢に向かって、堂々と歩んでほしいと思います。



新湊小学校・閉校記念式典開催 たくさんのご来賓や地域の方々をお迎えして

3月23日に、たくさんのご来賓や地域の方々をお迎えし、新湊小学校閉校式典が挙行されました。



校旗入場



主催者代表挨拶 夏野市長



来賓祝辞 奈田議長

以下、式典での挨拶です。

柔らかな日差しに春の訪れが感じられるこのよき日に、射水市議会議長奈田安弘様、富山県議会議員八嶋浩久様、同じく県議会議員瀧田孝吉様、射水市顧問四方正治様はじめ、たくさんのご来賓の皆様、地域や保護者の皆様、そして関係の皆様皆様には公私にわたってご多用のところ、ご臨席を賜り誠にありがとうございます。また関係式典の開催に当たり、関係の皆様にご多大なご尽力をいただきましたことに重ねてお礼申し上げます。射水市立新湊小学校の閉校に際し、校長として一言ご挨拶申し上げます。

歴史をひもとけば、新湊小学校の始まりは明治6年3月。新湊町川東第三番小学校として誕生しました。それから、卓立尋常高等小学校、新湊尋常高等小学校と改称を経て、平成17年には射水市立新湊小学校が誕生しています。平成22年4月には、中伏木小学校と統合し、今日まで152年の歴史を刻んできました。

新湊小学校教育は、「自ら学び、心豊かにたくましく生きる子供の育成」を学校教育目標に掲げ、歴代校長先生を始め、先輩教職員の皆さんが創ってこられました。沿革史を見てみると、当時の大蔵大臣から「優良子ども銀行」の表彰を受けたり、文部科学省の保健体育指導研究賞を受賞したり、管楽器クラブ、男女ミニバスケットボールクラブの全国大会出場や野球・サッカー・バレーボールスポーツ少年団の活躍等、数々の表彰を受けてきました。

本校区は、古くから海運業で栄えた町並みや伝統文化が息づき、北前船の富によって寄進された神社仏閣が建ち並び、漁港を中心とした水産加工場や商店が多く、子供たちの大好きな獅子舞や絢爛豪華な曳山が残るなど、まちは学習教材の宝庫となっています。そんな環境の中ではまっこを育む力強い教育実践は、子供たちの確かな力となって引き継がれてきました。近年は、各教科に加え、ICT教育や金銭教育にも取り組み、「学ぶことが楽しい」と言ってくれる子供たちの声を励みに、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んできました。児童会を中心とした活動には、「挨拶」「歌声」「掃除」「思いやり」が本校の4つの伝統として引き継がれ、今日まで大事に紡いできました。

会場の皆様、子供たちが残したい新湊のまちの風景をご覧ください。閉校記念パンフレットにも掲載させていただきましたが、「ふるさと学習」として子供たちは一年間かけて「新湊すてき再発見の旅」を行いました。学習の中で子供たちは、学校や地域を支える方々の思いにふれたり、「地域のすてき」を再発見したりすることで、地域への愛着や感謝の気持ちを一層深めることができました。ふるさと学習にご協力いただきました地域の皆様、講師の皆様、本当にありがとうございました。

保護者の皆様には、参観日やPTA総会、親子奉仕活動、バザーなど、いつも全員参加の姿勢で支えていただきました。私たち教職員にとっては何よりも力強く、うれしく感じました。改めてお礼を言わせてください。ありがとうございました。

さて、はまっこのみなさん。みなさんのすてきなところは、朗らかで気持ちが素直。どんなことも一生懸命頑張るところです。そして、思いやりがあって優しいところです。だから、新湊小学校はいつもみなさんと先生方の笑顔であふれていました。私は、そんな新湊小学校が大好きでした。これからも、はまっこのみなさんのよさをしっかり発揮してください。そして、放生津小学校のみなさんを含め、これからのたくさんの出会いを通して大きく、大きく成長してください。先生たちはこれからもみなさんのことを応援しています。「未来へ、チャレンジ・チェンジ」ですね。

新湊小学校に赴任して3年間、閉校という重責を日々感じながら過ごしてまいりました。今にして思うことは、この間多くの関係の方々から新湊小学校の最後をていねいに締めくくり、新しい小学校で子供たちが気持ちよくスタートが切れるようにと会議を重ね、準備をしてくださったことへの感謝です。皆さんの思いは、子供たちの心に届き、これからの人生の励ましとなり、ふるさと新湊を想う気持ちとなってくれるであろうと信じています。

結びになりましたが、これまで長きにわたり新湊小学校の発展にご尽力を賜りました振興会長・自治会長様はじめ、地域の皆様、保護者の皆様、歴代の校長先生方、教職員の皆様、そして射水市及び射水市教育委員会など関係の皆様深く感謝申し上げますとともに、子供たちの未来が一層健やかなものでありますよう心から祈念申し上げ、挨拶といたします。



- ① 児童メッセージ
- ② 校旗返納
- ③ 閉校記念ステージ

ありがとう新湊小学校。
地域に宝、はまっこたちの
未来に光明あれ！